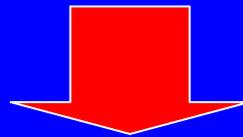


# 穂波川はわが国の代表的都市河川

- わが国の中小河川の中で流域の都市化が先行(石炭産業全盛時代)
- 流域の広さが集中豪雨のスケールの効果を受けやすい。
- 市街地に降った集中豪雨のはけ口は、ポンプ排水による穂波川しかない。
- ところが、本川の河積が不足している。



- 河川改修の限界がすでに存在している。つまり、今後、床下浸水程度とは付き合わなければならない。